

セットアップ手順書

～SeaV 2510 あっと免税レンタルセット～

I. 電源投入確認

1. 電源アダプタ・コードは同梱のものを接続する
2. ネットワークケーブルを接続する
3. ロール紙は入れないままで電源を入れる
エラー音が鳴り続けるか確認する
なり続けない場合→XI. A.

II. Windows初期設定

1. Region and language
 - ・日本語を選択
 - ・タイムゾーン (UTC +09:00) 大阪、札幌、東京
2. コンピュータ名 : (レンタル機材NO) 例 : SV8000088B
3. [簡単設定を使う] Microsoftアカウントへのサインイン
 - ①新しいアカウントを作る
 - ②Microsoftアカウントを使わずにサインインする
 - ③ユーザ名 : menzei

III. 電源ボタンを押したときの動作の確認

- ・「シャットダウン」が選択されていることを確認
- ・「高速スタートアップを有効にする (推奨)」を無効にする

IV. Windows Update

重要な更新プログラムをインストール

V. 電源ボタンを軽く押してシャットダウンされるか確認

(電源再投入時に正常終了できない旨のメッセージが表示されないことを確認する)

VI. あっと免税インストール

1. 「スタートアップに登録」を有効にする
2. プリンタは「その他」を選択する
(OPOS Common Control Objectsがインストールされる)

VII. OPOS設定

1. デスクトップ/Drivers/OPOS_E1349a内、下層のSetup.exeを実行する
2. 「Cach Drawer」「Line Display」「POS Printer」「MSR」のすべてにチェックを入れてインストール
Posiflex OPOS Managerにチェックを入れて [Finish]
3. 既存設定の削除
 - a. PD2x-Line Displayを選択して、Remove Deviceをタップする
 - b. CR-Cash Drawerを選択して、Remove Deviceをタップする
 - c. PP8x-POS Printerを選択して、Remove Deviceをタップする
4. ポート確認
 - a. デバイスマネージャのポートを開く
 - b. Posiflex HS3inch USB PrinterのCOM番号を確認する
5. レシートプリンタ追加
 - a. それぞれ以下の項目を選択する
Language: Japanese-932
Device Class: PP69-POS Printer
Device Name: PP Demo
Port/IP addr: HS 3inch PrinterのCOM番号 (4. ポート確認参照)
Baud Rate: 115200
 - b. Add Deviceををクリックする
6. Closeをクリックして設定を終了する
7. Windowsをコールドリブートする

VIII. Printer Switchの設定

1. スタートメニュー→→→PP_SW_Utility.exeを実行する
2. Printer Port selectionでPosiflex HS 3inch PrinterのCOM番号を選択して、Communicate Testをクリックする
(反応が遅い場合、コールドリブートする。
その際、強制的にシャットダウンを選択)
3. Welcom to POSIFLEXが表示されたらOKをクリックする
(表示されない場合COM番号が間違っているかPrinterが認識していません)
4. Software_switch 4のタブを開き、1番をONにしてWrite Settingsをクリックする
5. EXITをクリックして終了する

IX. 動作確認

1. あつと免税起動確認

アプリ基本設定で以下の設定をする

- i. パスポートスキャナ使用：ON
- ii. プリンター接続文字列：PP Demo

2. パスポートリーダ読み込み確認（同梱予定のものを接続する）

3. プリンタ印字確認

- a. 「②貼付け用リスト印刷」を印字する
- b. ロール紙が一部残してカットされるか確認する
一部残してカットされない場合→XI. B.

X. 履歴削除（「①購入記録票/誓約書印刷」でプリンタ印字確認した場合）

伝票連番設定を「1」にする

XI. ディップスイッチ設定（必要なときのみ）

- A. ロール紙がなくなったらエラー音が鳴り続ける
5: ONにする
- B. ロール紙は一部残してカットする
4: OFFにする